

■ 障害者支援に関するネットワーク体制一覧（詳細）

	区レベルの会議				
	(1) 個別ケース会議	(2) 実務者ネットワーク会議	(3) 障害者相談支援事業所等連絡会議	(4) プロジェクトチーム	(5) 全体協議会
■開催主体 （官民協働での開催）	ネットワークによる対応が必要であると判断した機関（障害者相談支援事業所、区役所、学校、医療機関等）の声かけにより開催	・障害者相談支援事業所 ・区役所障害高齢課、総合支所保健福祉課 ・障害者福祉センター 等	・障害者相談支援事業所 ・区役所障害高齢課・総合支所保健福祉課 ・障害者福祉センター 等	・障害者相談支援事業所 ・区役所障害高齢課・総合支所保健福祉課 ・障害者福祉センター ・専門相談機関 等	・区役所障害高齢課・総合支所保健福祉課 ・障害者相談支援事業所 ・障害者福祉センター 等
■開催頻度	必要に応じて	エリアごとの開催や毎月の開催、勉強会や研修会の開催等取組の方法や頻度は区の実情に応じて行う。	月 1 回程度	特定の課題の解決を図るため、有期限で集中的に取組を行う会議体として必要に応じて設置する。実態把握、先進地視察、勉強会や研修会の開催等取組の手法や頻度は取り扱う課題や区の実情に合わせて行う。	年 1 回
■目的	・個別ケースごとの関係者間による情報共有及び課題の整理 ・関係者間での今後の支援方針及びそれぞれが担う役割の確認	実務者が地域の現状を話し合うことをとおして ・障害者等の地域生活に関係する支援者間のネットワークの緊密化を促進し、利用者へのチームアプローチの円滑化を図る。 ・地域課題の抽出やその解決を図る。	・的確な支援が提供されることを担保するため、事例検討等により個別支援の質の維持向上を図る。 ・地域の相談傾向を共有し、地域課題の抽出やその解決を図る。	地域の課題ごとに、課題の背景や解決の糸口を見つけるための活動をとおして ・支援者間のネットワークの緊密化を促進する。 ・地域の課題の解決を図る。	・区内における障害者等の地域生活に関する協議、情報交換等を行う。 ・区協議会の取組の全体的な方向性の協議及び評価を行う。
■参加者・構成団体	本人、家族、区役所、民生委員、障害者相談支援事業所、訪問看護ステーション、居宅介護事業所、放課後等デイサービス、特別支援学校、発達相談支援センター、児童相談所、地域包括支援センター、成年後見センター 等 個別ケースに応じたメンバーが参画	・医療機関、訪問看護ステーション、調剤薬局等 ・民生委員 ・町内会 ・区社会福祉協議会 ・当事者団体 ・障害福祉サービス事業所 ・地域包括支援センターや介護保険事業所等 ・その他 ※開催の案内を行い、希望者（主に実務者）が申し込んで参加する形態	障害者相談支援事業所、区役所障害高齢課・総合支所保健福祉課、障害者福祉センター、指定特定・障害児相談支援事業者、専門相談機関の他、障害福祉サービス事業者、その他	課題に応じたメンバーに参画を依頼	・仙台市医師会 ・仙台歯科医師会 ・区民生委員児童委員協議会 ・区連合町内会長協議会 ・区社会福祉協議会 ・精神科医（こころの健康相談嘱託医等） ・障害福祉サービス事業所 ・当事者団体 ・宮城県看護協会（訪問看護ステーション） ・仙台市薬剤師会 ・その他必要と認める者
■検討内容	・ケースの状況の共有（健康状態、医療機関受診状況、登校状況、障害福祉サービス利用状況等） ・家庭での様子の確認 ・家族支援 ・安否確認の方法 ・入所施設退所後の生活のまたは支援学校卒業後の進路等について ・支援の方向性及び見直し ・自立支援の促し ・各機関の役割の確認 ・その他	・地域の障害者に関する情報交換・認識共有 ・障害者に対する支援のあり方の検討 ・地域の障害者支援における課題の把握 ・実務者ネットワーク会議における取組の評価 ・その他障害者の地域生活に関する事項	・協働による事例検討やケースレビューの実施、協働支援の実施等 ・地域における相談傾向から把握される課題、個別支援からの課題のとりまとめと今後の対応に関する検討 ・障害者相談支援事業所等連絡会における取組の評価 ・その他必要な事項	・地域課題の詳細な把握と解決策の検討・試行 ・地域資源の掘り起こし、開発 ・取組内容の効果検証（評価） ・その他	・関係者間の情報交換や連携の促進の取組 ・地域の関係機関のネットワーク構築の支援の取組 ・把握された地域課題の解決に向けた取組（プロジェクトチームの設置や運営等を含む） ・障害者相談支援事業所の活動 ・区協議会の取組状況の情報発信 ・区協議会における取組の評価 ・その他必要な事項

